

## 新年のご挨拶



新年明けましておめでとうございます。  
兎年は「飛躍」や「向上」の年だそうです。  
コロナ禍もようやく出口が見えてきたように思われますが、感染防止に留意しながら、それぞれの目標に向かって飛躍する1年にしたいものです。

とはいえ、世界はコロナとの共存、戦争終結は？民主主義の歪みなど、闇が深まっている。

日本は「失われた30年」「墜ちるニッポン再生の道は？」などなどが叫ばれている現状。「食の安定供給どう確保？」「買う側から買われる側に異変」「大切な資源（水）を守るには？」「半導体などの技術開発」など再生の道を探る転機にしていかななくてはいけない年。兎年を契機に変革しよう。

さて2023年は「高齢社会をよくなる下関女性の会（ホーモイ）」の設立20周年を迎えます。毎年その時々の問題を市民福祉講座の形で学習し、自分たちの生活に生かし、又事業として実践してきました。

「市民福祉講座」・「介護予防のためのサロン」は19年、「子ども食堂」は7年、フォーラム・シンポジウム・講演会・研修会・調査・施設見学などを随時開催し、市民に啓発してきました。その集大成として10周年記念行事を開催し、それから10年が経過し、20周年を迎えるのです。

20周年記念フォーラムとして「高齢世代の知恵と経験に学ぶ～少子超高齢・人口減少社会を生き抜くために～」をテーマに高齢社会をよくなる女性の会理事長の樋口恵子氏・社会学者の上野千鶴子氏・高齢社会をよくなる北九州女性の会代表富安兆子氏に登壇していただく予定です。10周年と同じメンバーですが二度とない顔合わせの講演会になると思います。

大事業なので準備が大変ですが、皆さんのお力で頑張ってお成功させたいと思います。今年もどうぞよろしくお願ひ致します。